

## 企画書

### 茅ヶ崎市内交通ハザードマップ（システム）開発プロジェクト

#### 概要

事故の発生場所を「Leaflet」を利用し Web サイトのマップ上にピンを表示する。

ピンに表示させる情報

> 事故情報 事故統計

掲示板（ユーザーが投稿できる事故情報）

\* 危険情報が開発メンバーの主観的意見のため

#### 企画の背景

茅ヶ崎市内は狭い道が多く、車どおりが多い道路でも、しっかりとした歩道も整備されていないところが多い。

歩道がないため車どおりが多い道でも歩行者が飛び出してきたりする。茅ヶ崎市は自転車利用者が他から比べ、とても多い街である。狭い道が多く、そういった道でも車通りが多いからか「自転車のまち茅ヶ崎＝自転車事故のまち」と言われるほど自転車事故が多い。

#### 想定する顧客・エンドユーザ

受注者：茅ヶ崎市

利用者：茅ヶ崎市民

#### 情報収集の方法

- 1 | インターネットなどに公開されているデータでは、事故の統計を表示しており発生場所の正確な位置は表示されていない。そのため、神奈川県警の「情報公開制度」を利用する。
- 2 | ツイッターに投稿された事故の情報（信憑性の高いものを厳選）

#### プロジェクトの目的・目標

##### ・目的

危険な場所（事故発生・未遂場所）を茅ヶ崎市民の方々に知ってもらい、意識してもらう。

##### ・目標

お互い（人・車両）に自己の発生・未遂場所を「この場所は危ない」という意識を持ってもらうことによって、より注意して通行することによって事故件数を減らす。

#### メンバーとその役割

阿久沢廉 情報収集（統計・調査）

伊藤翔馬 データベース、プレゼン作成

## 企画書

### 茅ヶ崎市内交通ハザードマップ（システム）開発プロジェクト

大野嘉希	情報収集（データの請求）、PM
越智穂乃果	情報収集（統計・整理）
岸篤輝	Web サイト制作（Leaflet）
田中詩織	情報収集（座標）